

はじめの一步コース 1 団体

①安房拓心高校菜の花プロジェクト

安房を彩る黄色い花～ナバナの消費拡大に向けて～

安房地域の特産品ナバナの生産者数が減少しているため、産地の維持に向けて、ナバナの生産及び消費拡大に向けたPR活動と研究を行います。(和田地区)

チャレンジコース 9 団体

①i.PLANNER

スポーツコミッション及び伝統継承のための事業・海岸美化活動

岩井海岸エリアの活性化を目指し、岩井海岸を活用したイベントの企画運営及び海岸美化活動を定期的に行います。今年度は、地元祭礼への観光客の参加を募る祭り体験「ひきな」も開催します。(富山地区・2年目)

③房州うちわ伝福連携の会

障がい者のための房州うちわ職人養成事業

障がい者を千葉県唯一の伝統的工芸品「房州うちわ」の職人に養成していきます。今年度は共同工房の立ち上げ、大学等とのコラボによるデザイン考案及び販路拡大に取り組みます。(富浦地区・3年目)

⑤カレンデュラプラザ

日本一の生産量を誇る南房総のキンセンカで地域おこし事業

キンセンカの活用による地域活性化を目指し、「食と美容」をテーマに、キンセンカの効果効能を伝えるための活動を行います。今年度はキンセンカの花びらの成分分析を行い、その結果を活かした新しい商品開発に取り組みます。(千倉地区・3年目)

⑦南房総三芳・村のしろうと百姓塾

南房総の里山の恵みの収穫&田舎のお楽しみ体験

南房総の自然あふれる里山での自然体験を通して都市部等の親子と交流し、南房総市の豊かな自然の魅力を伝え、交流人口の増加や移住定住のきっかけづくりを行います。(三芳地区・1年目)

②え～こんころの会

歌と笑いを届けるライブ活動による地域活性化事業

房州弁オリジナルソングのライブ活動とインターネットラジオ配信を通じて、地域のみなさんに元気になってもらえるよう歌と笑いを届けていきます。(富浦地区・1年目)

④房総アワビ移民研究所

アワビがむすぶ南房総・モンレー民間交流史研究

明治期に安房地域から渡米したアワビ移民の歴史を掘り起こし後世に伝えるため、昨秋に発見された貴重な古文書を読み解き、調査研究を深めるとともに、学習会やウォーキング等とコラボし、地域へ情報発信していきます。(千倉地区・1年目)

⑥安房拓心高校花酵母プロジェクト

南房総の地から広がる5ミクロンの可能性～天然酵母の利用～

南房総市が全国有数の切り花の生産地であることを活かし、その切り花の花酵母を使ったパンの商品化に取り組み、花の消費拡大や地域活性化につなげていきます。(和田地区・2年目)

⑧南総サトウキビ生産の会

南房総をさとうきび産地に

耕作放棄地を活用してサトウキビ生産を行い、黒蜜・黒糖に加工し商品開発を行い、耕作放棄地の解消や南房総市の新たな特産品開発に取り組みます。(千倉地区・1年目)

⑨千葉県童謡・唱歌愛好会MBK

2019年「浜千鳥」歌唱コンクール

南房総市発祥の童謡「浜千鳥」を歌い継ぎ、和田町にある歌碑や鹿島鳴秋の「浜千鳥」の文化を広く地域の人にも知ってもらうため、コンクールの開催と普及活動に取り組みます。(千倉地区・2年目)

※各団体が今年度の取組成果を発表する「市民活動発表会」を、令和2年3月20日(金・春分の日)・とみうら元気倶楽部にて開催を予定しています。